

創部100周年記念第122回定期演奏会

関西学院交響楽団



今年2月1日、関西学院交響楽団の創部100周年記念第122回定期演奏会が行われた。会場は兵庫県立芸術文化センターだ。約1400人の人々が会場に足を運んだ。また、今回はゲストとして大阪交響楽団正指揮者を務めた寺岡清高氏や大阪フィルハーモニー交響楽団でコンサートマスターを務めた長原幸太氏など、100周年を飾るにふさわしい方々が招待された。演奏された曲は主に2曲。前半の部では穏やかでバランスがあり、美しく流動感のある旋律であるドイッ・ロマン派を代表する名作「ヴァイオリン協奏曲ホ短調」、後半部では独特な世界観と際立った旋律で絶大な支持を受けるアントン・ブルックナーが残した名曲、交響曲第4番変ホ長調（ロマンティック）が演奏された。今回の演奏会について部長の三井剛助さん（文・5）に感想を聞くと「部として、今回の演奏会は大成功だった。節目の年に恥じないものだったと思う。この度演奏会に関わった全ての方に心より感謝したい」と納得した様子だった。この演奏会で4回生のメンバーは実質引退になる。4月からは新たなメンバーを加えた新チームとしての活動が始まる。三井さんは「これからの関西学院交響楽団は音楽の経験を開かず様々な新入生に関心を持ってもらえるようにしたい」と、これからの交響楽団のチーム作りにも強い意気込みを示した。次回の交響楽団の演奏会は7月6日である。今までのチームよりもさらに飛躍した関西交響楽団の活躍を期待したい。

応援マスコット名前決定！

六総部二自治会



2月12日に応援マスコットの名前が「ソララン」に決定した。「空の翼でもっとつながるプロジェクト」の一つとして、昨年2月か

ら中央協議会残存公認自治会（以下六総部二自治会）が一丸となって応援マスコット募集を進めていた。総票数は未確認であるが、多くの関大生からユニークなアイデアが出されたようだ。新月祭2013においてマスコットを公開してから、広く名前を募集した。また大学構内での呼びかけや六総部二自治会Facebookで宣伝活動などを行った。その後、学生会に所属する各公認団体（宗教総部、総部放送局、新聞総部、応援団総部、体育会、文化総部、法学部学生自治会、神学部学生会）がそれぞれ3体を選出し、六二会議において厳密な審査の下、決定された。

ソラランは今後、校歌を歌う場に登場し、皆が校歌を歌いたくなるようなマスコットとして活動していく。今回のプロジェクトの最高責任者である西澤賢信さん（法・5）によると、ソラランは関大生からのお願いがあれば、学生団体や学院が開催する学校関係のイベントにも登場することだ。また、ソララン最新の情報には各公認団体から発信されていく予定だ。なお、（現在）ソラランは学院非公認ではあるが、人気が出てきたら、公認にしてもらえないか検討していくそうだ。

ちなみに、ソラランの姿は、今年4月に公開されるLIVE DAMのカラオケの「空の翼」映像にも登場する。もし、歌う機会があるときは、ぜひ映像にも注目してほしい。

西澤さんは、プロジェクトを通して、「皆さん御協力ありがとうございました。」

怪しい団体に注意！

マルチ商法・カルト宗教

新学期が始まると、新入生は多くの団体に勧誘を受けるだろう。中にはマルチ商法やカルト宗教に関わる団体があることを知っているだろうか。

独立行政法人国民生活センターのホームページによると、マルチ商法とは、「人を紹介すれば出資による配当の他に紹介料が受け取れる」という謳い文句で消費者を勧誘する。勧誘された人が同様の手法で他の人を勧誘することによって出資が増やしていくという手法のことである。例えば、化

粧品や株のソフトなど高額な商品を買ってつけられる。サラ金を借りさせられるケースもある。クーリングオフ期間を過ぎると解約ができず、取り返しが付かない。中には借金を抱えてしまう学生もいる。

カルト宗教は正体を隠して活動している。気付かないうちに洗脳され、親族と縁が切れてしまうケースもある。入学時だけではなく、1、2年かけて入信を勧めるケースもあるのに要注意である。

学生課の榎本さんは「心配なことがあれば何でも相談してほしい」と話す。相談先は各学部事務室でも、学生課でも良い。金銭が絡んだり、学外の建物に連れて行かれたりするようなどろがなければすぐに相談するべきだ。

榎本さんは、1つの団体だけでなく複数の団体に入ることをすすめる。居場所を限定せず、どんな団体であるかを見極め、自分に合った団体を探してほしい。

守ろう！お花見マナー

夙川夜間花見禁止エリア設置



西宮市役所公園緑地課は夙川河川敷における夜間花見禁止エリアを設置することを発表した。

夙川付近ではここ最近、ごみのポイ捨てや深夜の騒音などが目立っている。昨年度からはお花見の季節を過ぎたところからの来場者のマナーが悪いという苦情が多数寄せられていた。対策として、今年度より夜間花見禁止エリアの設置が決定された。禁止エリアのマップや禁止事項などは西宮市役所のホームページのほか、



FacebookなどのSNSでも確認することができる。夙川付近では毎年多くの関大生が新入生を対象としてお花見イベントを行っている。マナーが悪いとされる来場者の中に関大生も多数含まれている。実際、市の職員がマナーの悪い学生の来場客に声をかけてみるとそのうちの8割が関大生だったそうだ。

こういった近隣の人々に迷惑をかける行動は関大生全体の評価を下げることに直結しかねない。そうなる前に街の人々の学生に対する理解が薄れ、学校と地域との連携が取りづらくなる。現在地域の人々と交流を図ろうと努めている学生にも少なからず迷惑がかかるはずだ。

お花見を行うこと自体に問題はないが関大生としての責任感を持ち、周囲への最低限の配慮を忘れないことが求められる。

心理学の実験に参加しよう！

関西学院大学応用心理科学研究センターでは、心理学実験に参加してくれる学生を募集しています。

心理学実験参加登録システムに今すぐ登録！

▶▶▶ <http://bit.ly/kgCAPS>

謝金▶1時間で1000円前後



CAPS KG 検索



関西学院大学新聞総部

部員募集！！

新聞に興味がある人、自分の考えを伝えたい人、とにかく何かしたい人、誰でも歓迎します。

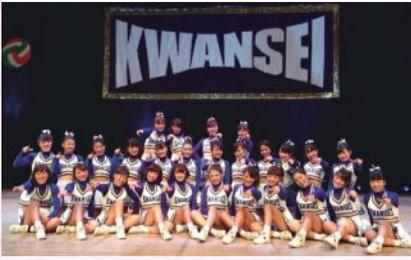
連絡先 総部長 大村若菜 (社・3)
kgpress2009@yahoo.co.jp

Twitter 始めました。

続々、更新中！！

関西学院大学新聞総部 @kg_shinbun

検索



チアリーダー部

応援団総部チアリーダー部は、本学の体育会の応援や、行事での演技披露、依頼活動などを行っている。また、7月には Summer Festa、12月には Winter Festa という単独公演も行っている。

チアリーダーと聞くと、練習が大変というイメージを抱く人も多いだろうが、実際はどのようなか。チアリーダー部の魅力を紐解いていきたい。

チアリーダー部の特長について、部長の前辻はる香さん(経4)は、「ス

クラブ インフラオメーション

ポーツや人を通じ、今しか出来ない経験がたくさん出来る。体育会の応援のために、甲子園球場や東京ドームなど、日本全国を活動範囲としている」と話す。確かに、ここまで活動範囲の広い部活動は、本学でも少ないはずだ。

また、前辻さんは「単独公演では、2000人以上の観客の前で自分たちの作り上げた演技を披露する。苦労も多いが、とても楽しく、一生の思い出になる」と話す。

最後に、新人生にアピールしたいポイントと尋ねると、「チアリーダー部は経験者の集まりと思われがちだが、部員の大半は初心者だ。チアをしたい、ダンスが好き、人に笑顔や勇気を与えたいという気持ちがあれば、立派なチアリーダーになれるので、安心して入部して欲しい」と語った。

練習が大変なのは事実だが、一生の思い出が手に入るチアリーダー部。興味を持った関大学生は、入部をおすすめする。

年間スケジュール

- 4月 入学式、春季応援活動開始
- 5月 そんなあなたを応援します
- 6月 総合関関戦
- 7月 Summer Festa (下級生発表会)
- 8月 合宿
- 9月 連盟祭、秋季応援活動開始
- 11月 総部祭
- 12月 単独公演 Winter Festa

活動場所 本学食堂BIGMAMA前プラザ、本学高等部体育館

活動日時 基本的に週3回の放課後、週1回のチャペル、昼休み練習。土日は練習または試合応援

部員数 16名

連絡先 haruka1210_anuhea@ezweb.ne.jp

文芸部

文芸部は本学で最も文学に触れる環境ではないだろうか。部員は自らSF・歴史小説・海外小説等、多岐に渡り好きなジャンルで執筆している。

主な活動は年7回部内誌を発行していることだ。部内誌とは各部長が執筆した作品がまとめられた冊子である。今年も文章の華やかさを意味するとともに、色とりどりの

の花がたくさん咲いているように部員達の個性溢れる作品が集まるという気持ちで「文華」という題にしたという。

部内誌が発行された後、合評会という作者と部員達が批評や感想等意見を述べられる場が設けられる。部員達は今後の改善点を相互に考察していく。その前段階として、「読み合わせ」というブレ合評会も行われる。また、「読書会」という著名な本を使って作品の中で良い点等を考察している場も設けられる。合評会も読書会も月1回行われ、完成度の高い作品を目指し切磋琢磨している。

部長の雑賀千佳さん(文3)は「文芸部において楽しんでいることは、作品を書く時です。他大学の交流も含めて様々な

意見交換し合えることも文芸部の良いところだと思います」と話す。雑賀さんは新人生に「書くだけでなく、本と出会う為にはあります。個人的にはありますが、練習している内に語彙が増え、少しでも正確な意見が述べられるようになるので将来に役に立つと思います。興味があれば、部室に立ち寄って欲しいです」と話す。文章を書いている内に普段の授業レポート等で文章力を発揮できるのではないだろうか。

また、4回生の作品を集めた「関学文藝」、昨年度の部員が書いた小説を販売して、「傑作選」を販売しており、個性あふれる作品がまとめられている。文学に興味ある関大学生は文芸部の門を叩いてみることをお勧めする。

年間スケジュール

- 4月 新歓・合評会・読書会
- 5月 合評会・読書会
- 6月 合評会・読書会
- 8月 読書会
- 9月 合宿
- 10月 合評会・読書会
- 11月 合評会・読書会
- 12月 クリスマスコンパ・読書会
- 2月 合評会・読書会
- 3月 追い出しコンパ



活動場所 新学生会館3F

活動日時 月二回(土曜日)

部員数 52名

連絡先 sasayuki-cousin@ezweb.ne.jp

ワンダーフォーゲル部

今回紹介するのは、体育会ワンダーフォーゲル部(以下、ワンゲル)だ。ワンゲルは登山に固執するのではなく、山の風景を楽しみ自然を満喫するスポーツである。ワンゲル部主将の村田三四郎さん(社・3)は「活動は主に登山が中心ですが、夏にはサイクリング、冬にはスキーもしています。サイクリングでは山陰を走って福岡まで、スキーは北アルプス・南アルプスへ行きます」と話す。

練習は週2回のウエイントレーニングとミーティング、週4回のランニングである。村田さんは「ミーティングでは次登る山の情報収集や意見交換、登った山の反省等を行っています。また、新人のために、気象や衛生に関するテストも行っています」と話す。

最後に、村田さんは新人生に向けて「中学、高校時代は何もしていなかった初心者でも、問題なく入部して活動に関わることが出来る。ほとんどのメンバーが

準備も欠かせない。村田さんにワンゲル部の醍醐味について聞くと「全山に登るだけではなく、下山後に温泉に行ったり、ご当地グルメを皆で味わったりすることが楽しい」と言う。

部内では合宿メンバー(登山がメインで部員全員参加)とPW(部内の数人が参加し、好きな所に出かける。経験値を積むための合宿も行われる)に分かれる。合宿が他の体育会で言う試合であり、そのための準備も欠かせない。

大学から始めているが、そんなメンバーでもレベルの高い活動を行うことが出来るのでぜひ、興味を持ってほしい」と話す。男女関係なくアウトドアに興味ある関大学生は、ワンゲルの門を叩いてみることを強くお勧めする。

年間スケジュール

- 1、2月 スキー訓練
- 3月 冬期登山
- 5、6月 新人合宿
- 11月 冬季新人合宿



新聞総部

新聞総部は年に6回、関西学院大学新聞を発行している。総部90年を超える伝統ある部活だが、時代に合った記事作りをモットーに部員一同取り組んでいる。

普段の活動では、学内外で起こる色々な出来事取材し、記事にする。取材を通して様々な人と出会うという、なかなか出来ない経験を得られる。

基本的な活動日は週1回。アルバイトや勉強とも両立出来る。他のサークルなどと掛け持ちしている部員もいる。

記事はもろん、レイアウトも特集もすべて自分たちで考えていくので、文章力や企画力もアップ出来る。新聞が出来上がった時には、大きな達成感がある。

部員は個性豊かで、会議では様々な意見が飛び交う。様々な人と出会いたい、文章力を高めたい、人見知りや治したいなど、入部の理由は十人十色だ。アットホームですが、やりがい大きい部活です！部室で待っています。

よさこい連 炎 流

関西よさこい連炎流

は、校内だけに限らず、全国各地のお祭りでもよさこいを踊る本学のサークルだ。ここでは、炎流の活動や、やりがいを紹介していきたい。

普段は、三田のグラウンドで振付を覚える等の練習をしている。そして、練習での成果はお祭りやイベントでの公演で発揮する。特に夏は多くの祭りに参加するので、大忙しだそう。それ以外のシーズンオフとなる季節、特に冬は、練習だけでなくスノーボードをすることもあつた。

踊りの振付などは、1年に一度変更されるが、すべて学生のみで考える。その過程で仲間と真剣に話し合っていくときに、やりがいを感じるそう。また、衣装の制作や調整を行うことや、音楽を取り扱う者もいる。自分の特技を生かせることが出来るかもしれない。

サークル内は、メンバー同士の仲がよく雰囲気がとても良い。また、年に一度OB・OGとの交流もしているようだ。「練習は大変ですが、そのおかげで仲間との絆が深まっていると思

ます」と岩佐さん(理・3)は話す。

サークルに入るメンバーは、経験者は意外と少なく、初心者メンバーが9割と多い。加入後は、上回生から丁寧に指導してもらえ、また、練習は大変ではあるが、授業やバイトとも両立できている人が多い。

最後に、岩佐さんは「サークルの中でも人数が多いので、個性豊かないろいろな人に出会える。活動は楽しいが、真剣なところもある。やりがいも多い。このサークルに入ってから後悔することは無いと思う」と語った。大学生活を充実させたい人は、参考にしてみようか。

年間スケジュール	
1月	テスト期間(練習は休み)
2月	合宿、スノーボードなど
3月	浜松のお祭りに参加
4、5月	新歓
6月	北海道ソーラン祭りに参加
7月	テスト期間(練習は休み)
8月	全国各地で行われるお祭りに参加
9月	地元で行われるお祭り(神戸よさこい祭など)に参加
10月、11月	学祭での公演
12月	代替わり



活動場所
神戸三田キャンパスグラウンド

活動日時
火・金 18:40~21:00
(休日は10:00~16:00にやることも)

部員数 130(男女混合)

連絡先
kyo-suke-k-g.328@i.softbank.jp
岩佐 恭祐さん
contact@enru.jp 部活用アドレス

邦楽部

邦楽クラブは、三味線、尺八の3つの和楽器の演奏をメインに活動を行っている。練習は水曜日と土曜日の週2回。プライベートと部活動のバランスがとりやすく、遊びもバイトも要領よくこなしている部員が多い。部室は上ヶ原の新学生会館3階にあるが、

練習は新学生会館にある和室で行われることがほとんどである。月に2、3回プロの行講師の方を招いて直接指導を行うことも多い。古くから伝わっている伝統音楽に新鮮さを感じ、またその音楽を自分の手で演奏できるようにすることに多くの部員がやりがいを感じており、日々の稽古にもその情熱が込められている。クラブのメインになるイベントは定期的に行われる演奏会だ。演奏会前は自主的に練習を行っている部員の姿が多数みられ、部活への強い思い入れが伝わってくる。邦楽クラブはひたすら練習に励み、楽器

に打ち込んでいくこともできるが、逆に学校の長期休みにはまとまった休みがあり、プライベートな時間を確保することもできる非常にバランスのとれた部活になっている。和楽器に敷居の高さを感じる人も多くとおもいますが、現在の部員のほぼ全員が大学からのスタートであるので、先輩への指導も丁寧で新しく大学から始める人にとって非常に好環境になっている。日本の伝統音楽は日常生活で触れ合うことは少なく、始める機会もそう多くない。新しい大学生活の始まりを機に一度触れ合ってみるのはいかがでしょうか。

年間スケジュール	
4月	新入生勧誘のオリエンテーションコンサート
8月	全国学生邦楽フェスティバル
9月	合宿
11月	定期演奏会
12月	フェアウェルコンサート

活動場所
学生会館新館3階 和室4

活動日
水・日曜日
5限後~19時
土曜日
10時~15時

部員 14名

連絡先
部長
裏垣晴菜 人福3年
ura.haruo3@gmail.com



部員の一日

よさこい連炎流
岩佐 恭祐 さん
(理・3)



8:00 起床のち登校

9:00~18:20 授業

18:40~21:00 練習

21:00~ 帰宅、夕食など。
たまにサークルの仲間と食事に行くことも。

1:00 就寝

ワンダーフォーゲル部
村田三四郎 さん
(社・3)



(火曜日)

8:00 起床

8:30 出発

9:00 授業

15時まで授業

15:10 ランニング

16:50 授業

18:30 ウェイトトレーニング
@総合体育館2階

19:30 ミーティング

20:30 ミーティング終了

邦楽部
裏垣 春菜 さん
(人福・3)



8:00 起床

11:10~ 2限出席

13:30~ 3限出席

15:00~ 楽器準備

16:40~ 5限出席

18:30~ 練習

19:00~ 練習おわり
(部員と談笑することも。)

1:00~ 就寝

チアリーダー部
前辻はる香 さん
(経・4)



8:00 起床

9:30 図書館で自習
(文武両道もチアリーダーとしての基本です!)

11:00 2限授業

12:30 自主練習

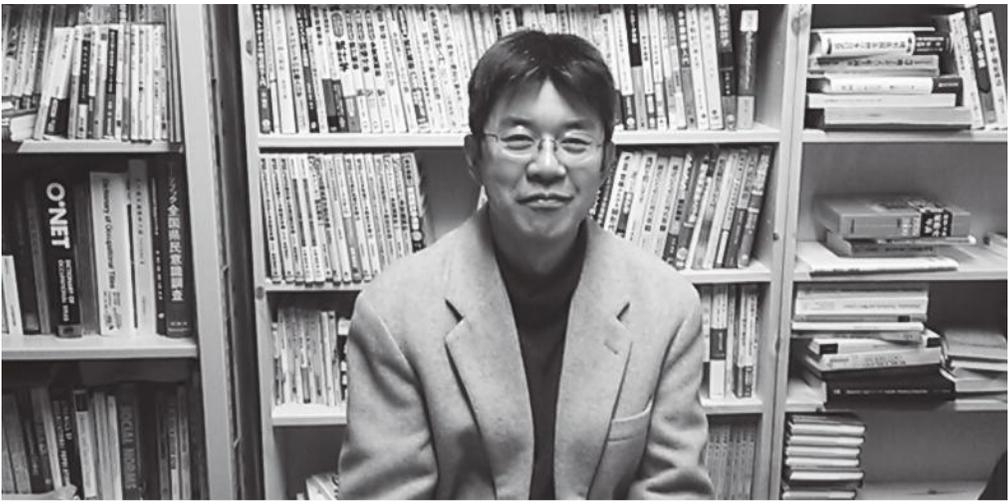
13:30 同期とランチ兼ミーティング

15:00 一旦帰宅
(掃除、洗濯、読書タイム)

16:30 練習準備~練習

21:00 帰宅

24:00 就寝



教授の背中

渡邊勉

社会学部 教授

今回は社会学部社会学科の渡邊勉先生にお話を伺った。先生の研究領域は、職業経歴から読み解く社会的格差や貧困である。職業経歴の研究は、データの収集が難しいこともあって、研究は多くない。また、調査対象者の経歴の長さによって、データの長さが異なるので、分析も難しい。しかし、分析が難しく、あまり誰も手を付けていない研究であるからこそ、面白いしやりがいがある」と話す。

面倒な研究だからこそ、面白くやりがい

「自分は、大学教員になるために順調な道歩んで来たわけではなかった。それゆえに、他人の職業経歴やライフストーリーに関心を持つのも無理はない」と話す。また、「人生の岐路に立った時、いつも導いてくれる先生方がいた点において、僕は恵まれていた」と話す。

わたなべ つとむ

- 1991年 3月 東北大学文学部 卒業
1993年 3月 東北大学大学院文学研究科修士課程修了
1993年 4月 出版社勤務
1994年 6月 東北大学文学部助手
1998年 4月 東北大学大学院文学研究科博士課程進学(日本学術振興会特別研究員(DC))
2001年 3月 東北大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学
2001年 4月 日本学術振興会特別研究員(PD)
2002年 10月 信州大学人文学部助教授(2007年より准教授)
2008年 4月 関西学院大学社会学部教授



「黄金時代」 椎名 誠



今回紹介するのは、椎名誠作の「黄金時代」だ。椎名誠本人の若き日の面白おかしい日々を綴っており、男心くすぐるスリルな日常も記されている。

物語は彼が中学時代の話から始まる。彼は番長グループの副番長格である角田とタイムマンをはった後、リンチされてしまった。喧嘩の腕を上げるため、彼は友人である策次とチームと一緒に、手使用いや喧嘩名人によって非常に荒れていた。その中で彼は転校生の久山を抑え、ついに番長格であるの仕方を教わる。ゆうの訓

羅場をくぐり抜け荒れた中学時代を過ごした。卒業後、彼は予備校に通う傍ら高校の助手という仕事に従事しつつ、職場のマジックである山本さちに恋をする。恋は実ることはなく、再び修羅の道を進むこととなる。彼は電車で偶然出くわしたやくざのような男、米良に友人の借りを返すという事で呼び止められる。川の土手でタイムマン

ををり、元キックボクサーの米良と互角に渡り合ったが、男の蹴りで歯を2本折る重傷を負ってしまう。後日、彼は仕返しに米良の住居を突きとめ、雑木林でタイムマンを挑む。道具を使わずに喧嘩は恐ろしく、左眼に大きな重傷を負ったが、棒杭を使って米良の脛を打ち、米良を倒した。彼の本の種類は3つに別れる。SFと随筆、そして



「大いなる力には大いなる責任が伴う」

ベン・パーカー

映画「スパイターマン」の劇中で、主人公ピーターに彼の伯父が残した有名な言葉だ。洋画好きの人であれば、耳にしたことがあるかもしれない。意味は文字通りだ。もともとは「With great power comes great responsibility」という言葉で、最初に使ったのは、フランスの学者、ヴォルテールであると言われている。

関学ヒストリア

「大阪梅田キャンパス」

今回は、現在関学が所有する5つのキャンパスの1つ、大阪梅田キャンパスについて紹介する。梅田キャンパスは梅田茶屋町にある高層ビル、アプローチタワーの10階と14階に位置している。2000年に、大学のメインキャンパスから離れた都市に作られる、サテライトキャンパスとして創設された。2004年に正式なキャンパスへと昇格。複合的な施設利用を目的とし、学生はもちろん一般の人の利用も多く、社会人が昼食時間を利用してお昼ご飯をとっている。

他のキャンパスに比べ、比較的用户者が少ないため、少人数制をいかした授業が期待されている。比較的ビジネスに特化したものが多いので、将来、一般就職や起業を考えている学生は一度参加を考えてみてほしい。



普段関わることの少ない梅田キャンパスだが何かの機会に一度探ってみてはいかがだろうか。様々な発見があることだろう。

K.G. studio

今回のK.G.studioは、K.G.Workerと部室だよりです。K.G.workerでは、本学西宮聖和キャンパスにある「キリスト教教育・保育研究センター」に勤める吉新ばらさんに、部室だよりでは、100年を超える歴史を誇る関西学院交響楽団にお話を伺いました。

部室だより

vol.9



関西学院交響楽団

関西学院交響楽団
 部員数：74人
 創部年：1913年
 活動日：水曜 17-20時
 金曜 17-20時
 土曜 13-17時
 練習場所：新学生会館3F
 音楽練習場5
 連絡先：
 u.zoon_nb13.ms@ezweb.ne.jp

新・関西学院交響楽団は普段どのような活動をしているんですか？
 児玉：現在は2〜4回生のみなので75人程です。全学年が揃うと100人くらいになると思います。新・やつぱり多いですね！顔とか覚えられますか？
 児玉：はい。違う学年の人を混ぜて行つたてのコンヤ、3月と9月に合宿などがあつて他の学年の人とも交流が出来たので大丈夫でした。違うパートの人とも仲良く出来ました。
 新・合宿はどんなことをしましたか？
 児玉：ほぼ1日中練習です。21時まで練習しました。練習かご飯か、という感じでした(笑)
 新・それは大変ですね。なにか変わったイベントはありますか？
 児玉：そうですね。8月に演奏旅行があります。この間は福岡県と佐賀県に行きました。
 新・そんな遠いところまで行くんですね！
 児玉：はい。フェリーで12時間かかりました。でもみんなでわいわいして楽しかったですよ。最後の日は自由だったので観光も出来ました。ラーメンを食べに行きました(笑)
 新・それはいいですね！新・合宿も演奏旅行もあつて金銭的に大変じゃないですか？
 児玉：そうですね。演奏旅行も同じ時期なので、一気に稼いで一気に使う感じになりました。ラーメンを食べに行きました(笑)
 新・バイトや勉強も両立出来ませんか？
 児玉：はい！練習は空きコマを使えば出来ますし。バイトは短期の登録制をしている部員もいます。
 新・なるほど。そもそもなぜ関西学院交響楽団に入部を決めたのですか？
 児玉：中高とクラシックギター部に入っていました。楽器を演奏したかったんです。いろんな部活を見ましたが一番雰囲気が好きでした。
 新・経験者の方が多いのでは？
 児玉：パートによりましては初心者です。私も体験のときに初めて触れました。全体的には経験者の方が多いと思います。
 新・そうですね。どうやってどの楽器を担当するか決めるのですか？
 児玉：自分の希望ですね。強制はされません。
 私：ほとんどの楽器を体験してから決めました。
 新・この間の定期演奏会はどうでしたか？
 児玉：100周年ということで例年より多くの方が来てくださったようです。私は初めてだったので分からなかったのですが、新・最初が100周年の演奏会ですごくいいですね！
 児玉：先輩にも言われました(笑)
 新・初舞台だったんですか？
 児玉：いいえ。1回生の初舞台は演奏旅行で行ったファミリーコンサートでした。トトロなど誰もが知っている曲を演奏しました。
 新・なるほど。緊張しましたか？
 児玉：私はあまり緊張しない方なんです。楽しんでやればいかなって。もちろん、お金を払ってきていただいているのでそれ相應の演奏をしなければいけないと思つています。でも、楽しんで演奏することも大切だと考えています。
 新・自分たちが楽しむことも大切ですよね！学生に向けて何か一言ありますか？
 児玉：クラシックに詳しくなくても、初心者でも誰でも歓迎です。ぜひ気軽に学に来てください！



児玉祐依さん(法・2)に話を聞きました

K.G. Worker

#8. キリスト教教育・保育研究センター 吉新ばらさん

今回取材したのは、西宮聖和キャンパスにある「キリスト教教育・保育研究センター」に勤める吉新ばらさんだ。キリスト教教育・保育研究センターとは、明治期以来のキリスト教教育・キリスト教保育に関する史料を扱っている施設だ。吉新さんは、それらの管理を行っている。この施設の史料は教育学部に所属する学生だけでなく他の学部の学生も利用でき、ここにしかないものもたくさんある。そのため執筆、研究への活用を目的に訪れる学生や外部からの利用もある。

吉新さんは、「どんな人がどんな風にこの史料を読みますか、学んでいかたいか、学んでほしいか」とも話している。こういった史料は1つ1つが宝物だ。学生のみならず、キリスト教の歴史や礼拝での演奏をテーマにして行われた。また、公開講座では過去3回にわた

り「子どもと死」をテーマに子どもに死を語ることに近い学びが行われた。近隣の教会、幼稚園、保育所、卒業生、学生、葬儀社の方など幅広い人たちが参加したという。次の研究会は未定だが、公開講座は今年10月22日に行われる予定だ。今年「子どもと音楽」というテーマを掲げる。詳細は聖和短期大学HPで確認できる。もちろん学生も参加できるので、この機会に参加し、学んでみてはどうだろうか。また、今年も聖和キャンパスのメアリー・ランバス・チャペル前にある香月恒子記念ギャラリーの展示コーナーに、関西学院125周年に関する展示を行う予定だというので、そこにも足を運んでみてほしい。

新・経験者の方が多いのでは？
 児玉：パートによりましては初心者です。私も体験のときに初めて触れました。全体的には経験者の方が多いと思います。
 新・そうですね。どうやってどの楽器を担当するか決めるのですか？
 児玉：自分の希望ですね。強制はされません。
 私：ほとんどの楽器を体験してから決めました。
 新・この間の定期演奏会はどうでしたか？
 児玉：100周年ということで例年より多くの方が来てくださったようです。私は初めてだったので分からなかったのですが、新・最初が100周年の演奏会ですごくいいですね！
 児玉：先輩にも言われました(笑)
 新・初舞台だったんですか？
 児玉：いいえ。1回生の初舞台は演奏旅行で行ったファミリーコンサートでした。トトロなど誰もが知っている曲を演奏しました。
 新・なるほど。緊張しましたか？
 児玉：私はあまり緊張しない方なんです。楽しんでやればいかなって。もちろん、お金を払ってきていただいているのでそれ相應の演奏をしなければいけないと思つています。でも、楽しんで演奏することも大切だと考えています。
 新・自分たちが楽しむことも大切ですよね！学生に向けて何か一言ありますか？
 児玉：クラシックに詳しくなくても、初心者でも誰でも歓迎です。ぜひ気軽に学に来てください！

彼方向こうの水平線は、霞のように滲んでいた。流れるガードレールの下には、エメラルドのように輝く波が砕けては散っている。ハンドルを握る手が汗ばむ。あの入江に行くのは久々だった。高校のときは、よく一人であそこまで行って海を見たものだった。もやがかった春、焼けそうに暑かった夏、雪が海にはらはらと散っていた冬。のときも……。私の青春は、あの入江にあった。あの時は海に行く自由があつたように思える。授業をさぼって、電車を乗り継いでここまで来たとき何ともいえない興奮があつたのを未だに覚えている。ハンドルを切りながらも、掌に湧き上がってくるようだった。

海を見渡せる展望広場に車を下りると、まばらに人がいることに気づいた。年配の夫婦、観光客、家族連れ。そして私はいつも海を眺めていた場所、淵が錆びたワンコイン式望遠鏡のそばに行つた。砕け波がざあと厳かに音を立てた。白波は激しく泡立っている。じいっとそれを見つめた。潮風はどことなく辛い。手すりに腕をかけて、顎を乗せた。ただ自然なリズムに身を任せて、目を瞑つた。ざぶん、ざぶん……。緩く、緩く、それは聞こえたのだった。

そうやって意識がまどろんでいると「すみません」と低い声が耳に入った。目をやると、くたびれたジャケットを着た中年男性がいた。無精髭を生やして、疲れていて自分の格好に気配る余裕をなくした男だった。「写真を撮つて貰えませんか」視線を下げて、カメラを人差し指で弄りながら言うのだった。

「いいですよ」と不承不承答えると、それを知つてか男は「邪魔しちゃつてすみません、でも貴方ならいいか、と思ひましてね」と言った。「そりゃどうしてですか」と尋ねた。すると彼は言った。

「いや、疲れると何でもないことが心にきちゃうでしょ。私もその口でね。仕事した後、ビールだけじゃしんどいでしょ……。貴方も同じじゃないかと思つて。なんとなくなんですけどね」小じわが額によって気弱そうな感じであつた。

私は「これは、偶然。僕もそうなんです」と驚きながら言つた。確信に満ちた偶然であつたのだ。類は友を呼ぶというのだろうか、それにしたつて単なる偶然ではなく、今日はこんなことがあるという必然的な日であるような気がするのだ。「そんな意外な表情を見せたが、撮つたものを見ると再び笑みを見せた。

「ありがと、うまいこと撮るね」

そう男が言つたので、私たちはくすくすと笑つたのだった。

男が去ると、この海を見つめ直した。遠くは鈍色。偶然が偶然を呼ぶのだろうか。それともこの海が私を呼んだのだろうか。明日にはもう仕事だというのに、今日はこんなことをしている。それが、妙に誇らしい。トンビが翼を広げ、高らかに飛んでいる。

文芸部 読み切り小説 『展望広場の真ん中で』 岡望



鶏もも肉にんにく醤油
グリル焼き定食
450円
ごはんはセルフサービス

ここに注目!

本来ならば、衣をつけてからあげにするとところを敢えてグリル焼きに。一人暮らしや体育会系の学生のお客さんが多いため、栄養や健康面へ配慮したというマスターの優しさのつまった一皿。また、どのメニューにおいても、出来る限り多くの野菜を使うように心掛けてくれているのも、野菜不足になりがちな学生には嬉しい。



店内の様子

マスターが一人で営む店内は、どこか懐かしさすら感じるあたたかい雰囲気。お昼間は、ご飯がセルフサービスということもあり、お客さんが店内を行き交い、学生食堂のように賑やかだ。時間に余裕があるお昼休みに、一度利用してみてもどうだろうか。

6Q

TEL 0798-20-7952
住所 兵庫県西宮市上ヶ原三番町5-53北側
営業時間 ランチ 11:30~14:30
ディナー 18:00~21:30
日曜・祝日は休み
席数 24席

記者メモ

マスターおすすめの鶏もも肉にんにく醤油グリル焼きは、醤油とにんにくの味がしっかりついていて、白ごはんとの相性抜群!付け合せもどれも美味しく、おうちでご飯を食べているようなほっとした気分になれるお料理。

今スグ行ってみたいくなる
関学周辺の
美味しいお店巡り

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。関学周辺には美味しいお店がたくさんあります。ぜひ、新しいお友達と訪れて、絆を深めるのにおつかいください。もちろん、上回生も必見です。

ここに注目!

真空調理法によって、柔らかくふっくらしたお箸で切れるハンバーグを実現!!沖縄産うかじ豚の豚足を4時間煮込んで取り出したコラーゲンをミンチにして加えたシェフこだわりの一品。



Aランチ 1,000円
メイン(ハンバーグ・オムライス・ロールキャベツ・ハヤシライス・ビーフカレーの五種類から選択)
・スープ・サラダ・ミニデザート

洋食とワインのお店 土筆苑

TEL 0798-65-3366
住所 兵庫県西宮市高松町11-2-102
営業時間 ランチ 11:00~14:00
(土日11:00~14:30)
ティータイム 14:00~17:00
ディナー 17:00~ 0:00
席数 28席



店内の様子

記者メモ

Aランチは選べるメインにデザートまでついて1,000円ととってもお得!肉厚のあるハンバーグと自家製デミグラスソースの相性も抜群でぜひ味わって頂きたい一品。

落ち着いたあかりの下、ジャズを聴きながら楽しむ食事は大人の雰囲気が漂う。そのため、メモリアルに利用するお客さんも多いのだとか。友達との楽しいランチはもちろん、デートにもおすすめ。



バターパンケーキ
830円

ここに注目!

定番のシンプルなパンケーキ。ふわふわのクリームと、アツアツの生地にたっぷりかかったメープルシロップを存分に味わって。

Chiffon & Pancake Matilda

TEL 0798-65-2848
住所 西宮市高松町11-3
営業時間 11:00~23:00 (LO22:30)
席数 40席



店内の様子

記者メモ

お店に足を運ぶお客さんの9割が女性なので、パンケーキの細やかな部分に気を配っている。特に、パンケーキの生地と同じくらいクリームにこだわっているのも、そこをじっくりと味わってほしい。期間限定のメニューも要チェック!

白を基調とした優しい雰囲気の店内には、動物のイラストのギャラリヤや可愛い雑貨・小物が飾られており、ゆったりとした時間を過ごすにはぴったりだ。

ここに注目!

300円でボリュームたっぷりのお弁当が食べられる!米は国産米を使用し、お値段以上の内容!ちなみにオススメはメンチカツ!



300円弁当
からあげ・メンチカツ・白身魚フライ・トンカツ・エビフライ・コロケの全6種
4月から種類も増える予定!

4月中サービス注文の時に「関西学院新聞を見た」と言ってください!食事注文(300円弁当以外)の方に限りドリンクバー2時間無料

SMC CAFELAND

TEL 0798-51-5586
住所 兵庫県西宮市上甲東園3-9-1
営業時間 10:00~21:00



店内の様子

店内は広くグランドピアノや音響設備も完備。頻繁にコンサートが開かれ活気に溢れている。パーティーや打ち上げにオススメです!また、気さくで陽気な店長が迎えてくれるのも魅力の1つ。

記者メモ

300円でこのボリュームは食べ盛りの大学生には嬉しい。他にもサラダと豚汁が100円でお財布にも優しい。

関学神戸三田キャンパスから一番近い教習所

● 取得できる車種 ●

大型車・中型車・普通車(AT/MT)・
大型二輪車(AT/MT)・普通二輪車(AT/MT)

お申込みは、大学生協サービスカウンターにて受付できます。



兵庫県公安委員会指定

三田自動車学院

三田市志手原1147-1 TEL:079-562-2995
E-mail:sanda-as@poppy.ocn.ne.jp HP:www.sas-menkyokaiden.com



三田自動車学院携帯用HP QRコード